

## コンテンツ強化専門調査会（第5回）における意見まとめ

## 1. 海外展開

（コンテンツを核として海外から利益が上がる仕組みを構築する）

- コンテンツの海外展開ファンドについては、若い世代の発掘につながる支援も含むものとしてほしい。

## 2. 人材育成

（海外からも優秀な人材が集まる魅力的な「本場」を形成する）

- 海外からの留学生数が増えるのみでなく、日本で職に就いて日本のコンテンツを強化し、日本のコンテンツの人気を世界で向上させることが重要。
- 大学において、共同研究などで人的交流を図ることのできる環境が整備できると良い。

## 3. デジタル化・ネットワーク化

（世界をリードするコンテンツのデジタル化・ネットワーク化の促進）

- 「特区」については、「知財特区」だとコピーライトフリーのようなイメージになりかねないので「コンテンツ特区」としてはどうか。著作権、撮影、教育、観光など幅広く読める「特区」として記載してはどうか。
- 著作権の例外が認められ、自由な表現（二次創作含む）が可能な特定のサイバースペースを「特区」として、新しい創作が生まれやすい環境を作ると良い。
- 大学の活性化も視野に入れて、大学において新たなイノベーションを取り入れて実験的な取組を行うことが出来る「特区」をつくるのも良い。
- 日本、特に東京ほど撮影しにくい地域は無い。行政の協力も得て、撮影をしやすい物理的な「特区」も必要。